

2019 年度 第 4 回 11 月 難関大記述模試地理 B 採点基準

1 単答記述問題

- ① 誤字、脱字、漢字間違いは 0 点。
- ② 漢字で書くべき用語（例：扇状地）をひらがなで書いてある場合は 0 点。
- ③ 日本の地名（例：茨城県）については漢字で正確に書かれていなければ 0 点。
- ④ 中国・韓国の地名（例：ペキン（北京））については、漢字・カタカナのいずれかで正しく書かれていれば正解とする。
- ⑤ その他の地名や地理用語について、スロヴェニア⇔スロベニア、パキスタン⇔パーキスターンといったカタカナ表記の通念の範囲内での異体に関しては正解と認める。

2 論述問題

以下の設問別加点基準で加点（その他各問題の主旨に適した解答には、適宜加点。ただし、満点は越えない。）



以下の共通減点要素で減点

共通減点要素

- ① 加点要素に関わる誤字脱字および漢字の間違いは 1 点減点。
- ② 字数オーバーは 0 点
- ③ 明らかに文章の構成が誤っている場合、論理が合わない場合などは 1 点減点。
- ④ 指定語句に下線をつける問題で、下線が引き忘れてある場合は 1 問につき 1 点減点。

（*減点しなくていい要素，その他の注意）

- ① 加点要素以外で誤った記述があった場合、その部分は 0 点だが、減点はしない。
- ② 文章が未完のものは減点しない。
- ③ 以下の基準における加点項目は、内容的に整合性が取れていればよく、字句の順序や表現は必ずしも完全に一致していなくてもよい。

3 採点記号

1	<□□□□>	加点ポイント
2	□□□□x	事実に誤認あり
3	□□□□?	文意不明
4	□□✓□□	誤字あり／脱字あり

4 設問別加点要素

- 1) _____部分は必須キーワードであり、この表現がなければ加点しない。その他は同義であれば加点する。
- 2) ○○／△△ は「○○でも△△でも可」を意味する。
- 3) 「② (①の説明として)」は、加点ポイント①を正解していなくても、加点ポイント②に該当すれば加点する。

1

問1 2点 ⑤

問2 各2点×2 新幹線, 高速道路 (順不同)
(※「山陽新幹線」「首都高速」など、地域限定の場合 →各1点加点とする)

問3 2点 石油危機／オイルショック／石油ショック

問4 5点

1960年代には基礎素材型工業を中心に成長し、資源輸入に適した太平洋ベルトに立地が集中したが、1970年代以降は加工組立型工業が盛んになり、労働力の豊富な東北・九州や関東・中部の内陸部に立地が分散した。

【加点ポイント】

- ① (1960年代は) 太平洋ベルト／関東から九州の臨海部 に立地した →1点
- ② (①について) 資源の輸入のため／輸出入のため →1点
(※「輸出」のみでは加点しない)
- ③ (1970年代以降は) 「東北地方／九州地方／内陸部」 にも立地した →1点
- ④ (②について) 労働力が豊富／労働力が安価／賃金が安い／土地が広い／地価が安い →1点
- ⑤ (産業構造について)
基礎素材型工業から加工組立型工業へと変化した
／重化学工業 (鉄鋼業や石油化学工業) から機械工業 (自動車工業や半導体工業など) へと変化した
／重厚長大産業から軽薄短小産業へと変化した
など →1点

問5 2点 ④

問6 2点 ①

問7 2点 ③

問8 2点 マイクロプラスチック／マイクロプラスチックス

問9 2点 センターピボット／センターピボット方式

問10 各1点×2 カ：④ コ：①

2

問1(1) 各1点×5

(あ)：じゃがいも (い)：米 (う)：小麦 (え)：大豆 (お)：とうもろこし

問1(2) 各1点×5

P：中国 Q：インド R：ロシア S：アメリカ合衆国／アメリカ T：ブラジル

問2 2点 キャッサバ／マニオク

問3 4点 ★ [指定語句] 商業性 製材業 用材 (下線不要)

商業性の低い熱帯林中心であるうえ、薪炭材としての伐採が大半で、用材需要は小さく製材業も未発達である。

【加点ポイント】 (※「指定語句」の欠落は、一語につき「-1点」)

- ① 林業の商業性が低い／商業性の低い樹木が多い／密林が多く樹木を搬出しにくい →1点
- ② 製材業が未発達である →1点
- ③ 用材需要が小さい／用材としての利用が少ない →1点
- ④ 薪炭材としての利用が多い／薪にする／燃料にする →1点
(※③④をまとめて「用材より薪炭材の利用が多い」→2点)

問4 4点 ★ [指定語句] 国土 太平洋岸 北東部 (下線不要)

国土が広大なため、需要の高い北東部ではカナダから輸入する一方、太平洋岸ではアジアの市場に出荷する。

【加点ポイント】 (※「指定語句」の欠落は、一語につき「-1点」)

- ① 国土が広い →1点
- ② 北東部で木材の需要が高い／北東部は太平洋岸から遠い →1点
- ③ 北東部はカナダから輸入する／北東部はカナダの方が近い →1点
- ④

・ <u>太平洋岸</u> からは アジア／日本／中国 などへ輸出する	}	いずれかで
・ <u>太平洋岸</u> の木材は、他国へ輸出される		

 →1点

問5(1) 各1点×2 A：中国 E：ペルー

問5(2) 1点 ②

問5(3) 2点

えびの養殖池の造成に伴うマングローブ林の破壊

【加点ポイント】

- ① マングローブ林／マングローブ の破壊 →1点
- ② (①の要因として) えびの養殖／養殖池の造成 →1点

3

問1 各2点×5

- 1 : モータリゼーション 2 : ハブ空港 3 : 情報化/情報
4 : 光ファイバー/光ファイバーケーブル 5 : 情報格差/デジタルデバイド

問2 2点 ウ

問3 2点 C

問4 5点 ★ [指定語句] 国際分業 海陸一貫 (下線不要)

コンテナは円滑な海陸一貫輸送が可能であり、新しい国際分業の下で盛んに行われる部品や半製品などの輸送に利便性が高いから。

【加点ポイント】 (※「指定語句」の欠落は、一語につき「-1点」)

- ① (コンテナ輸送は) 海陸一貫輸送が可能
 /コンテナのまま船から鉄道やトラックに積み替えられる →2点
② (コンテナは) 部品/半製品/半導体製品/半導体部品/機械類 の輸送に便利 →2点
③ (②の背景として) 国際分業が盛んになった →1点

問5 2点 エ

問6 各2点×2 エチオピア : D ロシア : A

4

問1 各2点 (完答) ×5

- ① : b, d ② : b, d ③ : a, c ④ : a, d ⑤ a, d

問2 2点

地球温暖化によって海面が上昇したため。

【加点ポイント】

- ① 海面の上昇/海水位の上昇 →1点
② (①の要因として) 地球温暖化/温暖化 →1点

問3 各2点×4

- ① : アボリジニ/アボリジニー/アボリジン ② : 白豪主義/白濠主義
③ : マオリ/マオリ族 ④ : ワーキングホリデー

問4 5点

斜面と火山の多い新期造山帯に属し、水力発電と地熱発電に適する。また、偏西風が吹くため年中湿潤で風向が安定しており、水力発電と風力発電に向く。

【加点ポイント】

- ① 水力発電が多い (適する) →1点
② 地熱発電が多い (適する) →1点
③

・ (①②の背景として) 新期造山帯に属する ・ (①の背景として) 斜面が多い/年中湿潤である ・ (②の背景として) 火山が多い	}	いずれかで1点
--------------------------------------------------------------------------	---	---------

④ 風力発電が多い (適する) →1点
⑤ (④の背景として) 偏西風が吹く →1点